



ナイジェリア連邦共和国 (Federal Republic of Nigeria)



- ナイジェリアへの援助総額は2014年までに累計1,546億円。
- アフリカ最大級の石油・ガスの生産国かつアフリカ最大の人口と経済規模を誇る大国。
- 日本国内には約2,800人のナイジェリア人が在住しており、アフリカ諸国の中では最大。
- 1991年にナイジェリアの首都となったアブジャの市街地中心部分のマスター・プランは、日本人建築家・丹下健三氏が作成。

国概要

(基礎データ)

- ・ 面積: 923,773平方キロメートル(日本の約2.5倍)
- ・ 人口: 1億8,220万人(2015年, 世銀)
- ・ 首都: アブジャ
- ・ 民族: ハウサ, ヨルバ, イボ等(推定民族数250以上)
- ・ 言語: 英語(公用語), 各民族語
- ・ 宗教: キリスト教(約半数), イスラム(約半数), その他伝統宗教
- ・ 政体: 連邦共和制
- ・ 議会: 二院制(上院: 109議席, 下院: 360議席, 任期4年)
- ・ GDP: 4,810億ドル(2015年, 世銀)
- ・ 一人あたりGNI: 2,640ドル(2015年, 世銀)
- ・ 経済成長率: 2.7%(2015年, 世銀)
- ・ 失業率: 7.5%(2015年)

※特に注がない場合は外務省ホームページをもとに記載。

(略史)

11世紀頃	カネム, ボルノ, ペニン, オヨ等の諸王国, 並びにハウサ都市国家群が建設される
1861年	ラゴスが英国の植民地に併合される
1914年	英領ナイジェリアが設置される
1960年	英国から独立
1967-1970年	ビアフラ内戦
1966-1993年	軍事クーデターが7回起こる
1993年	アバチャ軍事政権成立
1999年	オバサンジョ大統領就任
2007年	ヤラドゥア大統領就任
2011年	ジョナサン大統領就任
2015年	ブハリ大統領就任

援助実績

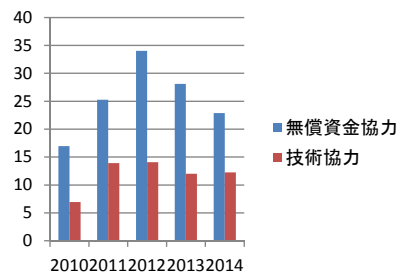
スキーム	額(累計)／人数(延べ)
円借款	865.97億円 (2014年度末時点)
無償資金協力	499.90億円 (2014年度末時点)
技術協力	180.30億円 (2014年度末時点)

出典: ODA国別データブック2015

経済関係

スキーム	金額／人数(直近年)
日本からナイジェリアへの輸出	434.20億円 (2015年, 財務省)
ナイジェリアから日本への輸出	3,410.08億円 (2015年, 財務省)
在ナイジェリア日系企業数	32社 (2015年10月末時点, 外務省統計)

日本の対ナイジェリア援助形態別実績 (支出総額ベース, 出典: OECD/DAC) (単位: 百万ドル)



人的つながり

項目	人数(直近年)
ナイジェリアにおける在留邦人数	162人 (2015年10月時点, 外務省統計)
在日ナイジェリア人数	2,798人 (2015年10月, 財務省統計) (アフリカ諸国の中では最も多い)
ナイジェリアから日本への留学生数	88名 (2015年, (独)JASSO調査)

日本とナイジェリア連邦共和国との協力年表

年代	案件
1955年11月	(財)海外貿易振興会(JETRO)事務所開設(ラゴス)
1960年10月	ナイジェリアが英国から独立
1960年12月	日ナイジェリア外交関係樹立
1964年7月	駐日ナイジェリア大使館開設
1966年	有償資金協力:アレワ紡績工場拡張等(計108億円)(ナイジェリアへの初の有償資金協力)
1975年	ナイジェリアから初の技術研修生を受け入れ
1977年3月	国際協力事業団ラゴス事務所開設
1978年	ナイジェリアから初の国費留学生1名が日本に向けて出発
1980年	無償資金協力:水産振興計画等(計約5億円)(ナイジェリアへの初の無償資金協力)
1989年2月	ババンギダ大統領の訪日(ナイジェリアからの国家元首として初)
1989年9月	JICAナイジェリア帰国研修生同窓会が正式発足
1990年5月	オバサンジョ大統領の初訪日(以後4度の訪日)
2000年8月	1991年のアブジャへの首都移転を受け, 在ナイジェリア日本大使館のアブジャ移転
2000年12月	JICA事務所のアブジャ移転
2001年1月	森総理のナイジェリア訪問
2002年7月	第1回日ナイジェリア・スペシャル・パートナーシップ・フォーラム(SPF)開催
2006年2月	バリクラブ合意に基づき2,439億円の債務免除を実施(暫く円借款停止後2009年6月に再開決定)
2014年5月	有償資金協力「ポリオ撲滅事業」署名式の実施
2015年8月	初のABEイニシアティブ研修生25人を受け入れ
2016年3月	日ナイジェリア留学生同窓会発足
2016年2月	環境・気候変動対策無償資金協力「ジェバ水力発電所緊急改修計画」完工式の実施
2016年7月	コミュニティ開発無償資金協力「オヨ州小学校建設計画」引渡式の実施



©双日

ナイジェリア大学出身の学生1名が九州大学に留学したのが第一号

アブジャ都市計画のマスタープランは日本の建築家, 丹下健三氏により設計(1979年-)

日本の総理初の(サブサハラ)アフリカ訪問の一環として訪問が実現。幅広い分野での二国間関係の一層の強化が話し合われた。

2001年5月, オバサンジョ元大統領訪日の際に小泉元総理との首脳会談で開催合意。以後, 日・ナイジェリア交互で開催, 2016年2月に東京にて第7回目が開催。

ナイジェリアから3年間で合計50名の学生を受け入れ。

会員数30名で発足。1978年以降, ナイジェリアから約180名の国費留学生を受け入れている。

うち1校がタレントのボビー・オロゴン氏の母校だったことから, 同氏と共に引き渡し式を開催。



©JICA/ナイジェリア

